

## お知らせ

○4月の定例活動日；4月18日（日）9時30分清和県民の森第2駐車場集合。年次総会に続き、ヒメコマツ研究グループの方々をお迎えしヒメコマツ植栽、植栽後ツリーシェルター設置、樹高・根元直径測定実施。このほか植生・食害調査、巨木林調査など予定。鍬、ショベルなどあれば持参下さい。

### 平成22年度年次総会のご案内

日 時；4月18日（日）午前10時～  
場 所；豊英島  
議 題；21年度活動&会計報告、22年度活動計画&予算、役員改選。  
欠席の方は事務局宛てメール又はハガキで委任状を提出下さい。

○会員の入会；市原市山口衛さん、3月25日入会。山口さんは1月の安全研修以来毎回活動に参加されています。今後会員として参加されます、宜しくお願いします。3月25日現在会員数は46名です。

○年会費払込；4月以降22年度年会費を払い込み下さい。振込口座は00160-1-578810。活動日に現地での払い込みもできます。

## 活動の記録

3月22日（月、振替休日）16名の会員（新井・伊藤・鶴沢・占部・大賀・久我夫妻・栗山・小又・坂本(文)坂本(彌)高橋(忠)・福島・松本・真鍋・村野・森)に1月研修参加の山口さんが加わり、ヒメコマツ研究グループの遠藤・柳・和波さんも参加され、総勢20名。ニホンシカ調査、シイタケ植菌、巨木林調査、食害調査、コナラ更新調査を行い、作業終了後は22年度の活動について駆け足で意見交換。

ヒメコマツ研究グループの方々は、4月植栽の位置決めなどの準備を実施され、昼食後今後の作業についてご説明いただきました。

○ニホンシカ調査；朝入林前、島入口で調査要領説明の後、7班に分かれて7コースを踏査、どのコースもニホンシカの姿を確認できなかった。また新鮮な糞や足跡、新たな食痕も少なく、最近上陸した形跡は少ない。

○シイタケ植菌；ホダ木69本にシイタケ菌駒（にく丸）2000コマを植菌し、仮伏せ。ドリルで穴を開ける人、菌駒を打つ人、ホダ木を運ぶ人の呼吸がぴったり、またたく間に植菌・仮伏せは終わりました。



天候とメンバーに恵まれ年度内の作業を全て完了



植菌2000駒はまたたく間に

○巨木林調査；2月までの調査で種名 unknown となっていた個体の同定と、樹高20㍎を超えて新たに調査対象となった樹木の同定・計測を行ったが、個体数多く調査未了のため、09-10調査を4月に残した。

○コナラ更新調査；コナラ更新林で継続観測している実生 80 本のうち、75 本の測定を終了した。1 本が枯損、4 本が不明である。今後のため、遅まきながら竹の見出し標を立て、簡単な配置図を作成した。

○食害調査；豊英島の平たん部を 2 班で調査し約 90 個体を調査記録した。今回調査で新しい食痕は少なかった。冬期は、①林内の見通しが良くなる、②餌となる植物が減少するなどの理由により被害が減少しているのかもしれない。これが冬期～早春の傾向か、今年限りの現象かは調査を継続してデータを積み上げなければ判断できない。

○ヒメコマツ植栽準備；ヒメコマツグループは植栽予定地 2 区画を計測し、植栽地点を決め、標識杭を設置。コナラ林平たん部に 27 地点、「禁断の岬」傾斜地に 7 地点、合計 34 地点に 34 株の植栽が計画されました。

○シイタケ収穫；肉厚の立派なシイタケが約 7 キロありました。今回は 07 年植菌が主でした。植菌しないコナラの切り株にも自生していました。皆でお土産に持ち帰り美味しく頂きました。

○今後の活動について意見交換；作業終了後、今後の活動について意見交換を行った。主な意見は以下の通り。

1. 巨木林調査；2 年間実施した下層木調査、成長量調査に加え 07 年設置保護柵内の調査も検討し実施する。
2. 照度調査；09 年度調査地点の調査を継続する他、ヒメコマツ植栽区域の調査を着葉期に実施する。
3. 動物・ニホンジカ；ニホンジカ頭数調査、センサーカメラによる調査は継続する。9 月の「ニホンジカと共生・・・」イベントは 22 年度休止する。食害調査は無益との意見もあったが継続する。改善必要な部分は改善する。
4. 野生キノコ；秋の観察会は講師を予約済みの 10 月 16 日に実施。リスト・標本・写真集は一人ではきついでグループで協力して継続する。
5. 栽培キノコ；地元勢手薄で収穫希望者が集まらない悩みがあるが、参加可能な希望者を募り継続する。収量調査は出来るだけ手間を省く。
6. 野鳥観察；野鳥に関心あるメンバーで野鳥班を立ち上げ、ルートセンサス調査など行う。
7. 写真集；近い将来「豊英島の自然」を編集できないか、植物・キノコ・動物・野鳥などの画像を集める。
8. 安全研修；継続実施する。
9. ヒメコマツ（新規重点課題）；ヒメコマツグループの指示に従い、必要な時期に植栽、ツリーシェルター設置、除草、照度測定、シカ被害の調査、樹高・根元径計測等のモニタリングを行う。

以上の意見を織り込んで、新年度活動計画案を策定し、4 月 18 日の年次総会に他議案と共に提案します。

豊英島にも春が来て、マメザクラが咲き乱れ、クロモジ、モミジイチゴ、ミヤマシキミ、ウグイスカグラなども開花、林床にはフモトスミレやタチツボスミレ、フデリンドウなど可憐な花を覗かせていました。



クロモジ



モミジイチゴ



フモトスミレ



フデリンドウ